

第4回 宮城県における復興祈念公園 基本構想検討調査有識者委員会 資料

「追悼祈念公園を考える市民の集い」開催報告
(古藤野委員提出資料)

平成26年3月7日

■開催概要

日 時：平成26年3月1日(土)14:00～16:00
 会 場：石巻専修大学 4101教室
 来場者数：53名 スタッフ9名 計62名
 主 催：特定非営利活動法人いしのまき環境ネット
 いのちの森をつくる会
 後 援：石巻市、石巻かほく、石巻日日新聞
 国土交通省東北地方整備局

■開催趣旨

・集いの目的はいのちの森をつくる会の3者の考えを
 発表することにより、市民の関心が高まり、公園
 に対する様々な意見を出してもらうことである。

■プログラム

シンポジウムの主旨と開催に至るまでの経緯について
 いのちの森をつくる会 会長 古藤野 靖

門脇、南浜、雲雀野における草案

- ①「日本の文化と森づくりの意義」
 天津神大龍神宮 宮司 齋藤 義樹
- ②「祈りの生活」
 西光寺副住職・無量壽庵住職 樋口 伸生
- ③「なぜ、門脇と南浜に公園をつくるのか」
 建築家 阿部 聡史

いのちの森
**追悼祈念公園を
 考える市民の集い**
 ～次世代の子どもたちに明るい未来を～
 プログラム
 シンポジウムの主旨と開催に至るまでの経緯について——古藤野 靖
門脇、南浜、雲雀野における草案 14:20～
 ①日本の文化と森づくりの意義
 齋藤義樹 天津神大龍神宮 宮司
 昭和51年石巻市生まれ、いしのまき環境ネット理事、
 国学院大学卒。本業の神社の傍ら、郷土の発展を目指し、
 多方面で活動中。いのちの森とは何か？日本人の精神から考える。
 ②祈りの生活
 樋口伸生 西光寺副住職、無量壽庵住職
 「人はなぜ死ぬのか？」答えは「人は生まれた」からです。
 私達は生と死の間に時間をみました。何としても生き延び、
 幸せを求めていく事こそ「生きる道」と思っています。
 ③なぜ、門脇と南浜に公園をつくるのか
 阿部聡史 建築家
 昭和56年石巻市大町出身。東北芸術工科大学大学院、The Royal Danish
 Academy of Fine Arts, School of Architecture 改訂奨学金留学特別研究員、建築設
 計事務所勤務を経て、現在フランス。石巻市都市計画審議会委員
日時：3月1日(土) 14:00～16:00
会場：石巻専修大学 石巻市南境新水戸1 4号館4101教室
 主催：特定非営利活動法人いしのまき環境ネット いのちの森をつくる会
 後援：石巻市、三陸河北新報社、東石巻日日新聞社
 お問合せ・お申込み：特定非営利活動法人いしのまき環境ネット 090-2992-7451
参加費無料

開催案内

■ 祈念公園の目指すべき姿について

- 私たちの営みがあったことを後世にきちんと継承し、人と自然が共存・共栄してきたことを示して欲しい。
- 公園が追悼される場で、森に囲まれた静かな場所、いやしの場にすべきというのは賛成。
- 見えない物(心)を第一番に考えたい。
- 地元の犠牲者の思いに配慮したのとするはやはり重要。
- 公園の目的は単に「遊びの場」という意味の公園ではないことを認識すべき。祈りの心が根付くことが大事。
- 常に大勢の人が集まって祈りを捧げる場所、スポーツ公園や後の世代に語りつながれる場所としてほしい。
- 石巻の水、風、植生そして歴史、風土をベースにしなが、植物に包まれ、安全を感じられる公園となると良い。
- うっそうとした森より、明るい開けた公園で、地元民も集う場であった方が良いかと思う。
- 市民が当事者意識を持ってつくられた公園となるよう望む。

■ 祈念公園の整備に向けた課題について

- 森の管理や維持費の問題をどう考えるか。市が維持の費用を永続的に出せるとは思えない。
- 美しい公園を保つためには、多くの管理費が必要になるだけでなく、地域で守る取り組みも必要になると思う。
- 木は維持費がかかる。子供が少なくなるのだから維持のための負担をかけてはいけない。
- 森をつくることにより生物多様性のバランスがくずれることがあるのではないかと考える必要があるのではないかと。
- 公園としては広すぎないか。追悼祈念公園という名称では今後の利用が限られてくるのではないかと。後世に負担のないような運営はできるのか。
- ただの祈りの場では、維持も管理も難しい。市内の商業と連携して、石巻の発展を支え合うのは必要と思う。
- これから人口が著しく減る石巻の経済活動を考えていかなければならないと思います。

■その他:今後の公園整備について

- 門脇小学校付近に、震災関連展示施設をつくり、**教育の場兼公園維持のための収益源**にするのが現実的。
- 子どもたちに名前を考えて**もらったらどうか。
- 花屋やお休み所、レンタサイクルが欲しい。
- 砂浜の植生が残っている**最後の地域。森だけではなく**浜の植生も生かして**ほしい。
- 活かされる森＝継承される森となるよう、植樹する木々は購入した苗ではなく、**市民が育てた苗を植える**とよい。
- 「命を学ぶ場所」**や、**「自然災害とそれからの道のり」**を**学ぶ場所**を、祈りの場の近くに設けるのが良いと思う。
- これからの被害を防ぐために**学びの場としての視点**をいれてほしい。**門脇小とその体育館**ではどうか。



開催状況